

「Health Bright」の新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）に対するウイルス量減少効果を確認

■実施機関

岐阜大学 応用生物科学部共同獣医学科（実施場所：群馬大学神谷研究室）

■実施時期

2021年8月

■試験目的

Health Brightの新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）に対する不活化効果があることを確認すること。

■試験依頼者

株式会社インフォファーム

■検体

Health Bright

■試験ウイルス

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）

■試験方法

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)を対象に、Health Brightと陰性対照(培養液)による比較実験を実施。チューブ内にて、ウイルス液とHealth Brightを所定時間、室温にて感作させTCID₅₀によりウイルス感染価を測定した。

■結果

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)に対し、室温1時間で約89%、2時間で約95%のウイルス感染価が減少した。室温1時間および2時間の感作でウイルス感染価を有意に減少させることを確認した。

